

---

# タンスにごん

七浦彩

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

タンスにごん

### 【Zコード】

N5191A

### 【作者名】

七浦彩

### 【あらすじ】

チャットを楽しんでいた「みな」の元にいきなり兄が犬を連れてやってきた。

おにいがとうとうぶつ壊れた。大学受験でもう少しよもなくつかれきっていたのだろうと思つ。

まずやつたのは無言であたしの部屋に入つて来たことからだつた。あたしは仮想世界での名前「みな」で、この前会つたばっかのねつ友、「ゆう」と話していた。

みんななんか兄ちゃんがマジな顔して部屋に入つて来たんだけど（笑）。なんだろうねー？

ゆうあれじやね？あの、実は妹が好きでしたーって、アレ。ぎやはやはやべー（ワラ）

ハンドルネーム・「ゆう」の無責任な言葉が続くなか、あたしは冷静におにいを観察しながら言葉を返した。

みんなんー、なんかタンスあさつてんだけど、止めた方がいいかなえ。

ゆうえつマジやばいじやんそれ、パンツなくなつてたら通報しきつてばー（ワラ）

みんないや、なんかパンツ入つてる引き出しじゃない。一番でつかいひきだし

そこまで言つて、「みな」は言葉を途切らせた。おにいは次に犬を連れてきた。この前引つ越してきたお向かいさんとのこの犬。すつじいかわいい、ウェルシューゴーキー。あの、足がめちゃくちゃ短くて、柴犬の親戚みたいな顔してて、マフラーしてるみたいに首回りだけが真つ白な、アレ。お腹引きずつて歩いてるような、わんこ。

みな ノーギー連れてきた。ノーギー。

ゆう ノーギーってあれ？ 犬？

みな うん、それ。

ゆう みんなの飼つてる犬？ 名前は？

「そんじゃあゴン、ここにいい子でいるんだぞね！」

おにいはあたしのタンスのひきだしの中身を全部出して、ゴンをそこに押し込むと、頭をよしよしとやって、「ふらふら」とまいきなつ出て行った。お向かいわんが、ちょっとゴンをびっただんですか、と駆け込んでくるのが聞こえた。

みな 犬の名前、ゴン。

ゆう ノーギーなのにゴン？

みな うん、今タンスの中でくつりこぐるよ、ゴン。

ゆう ……タンスにゴンじやん

みな うん、タンスにゴンだねえ。

ゆう だっはははははウケル！（ワラ）

みな ははっははは（笑）

「ゴンはタンスの中から、あたしをじっと睨つめできゅうんと鳴いた。

「ゆう」と「みな」は、笑い声を黙々とキーボードでたたき続けていた。

「ゴンはやがてお向かいさんに引き取られて、おにいはおとつこもつさし怒られていたと同時に精神科行きを薦められていた。

けど、本当に壊れていたのは「みな」と「ゆう」かも知れないな  
あ。

「コンがすぽんとおやまつていたタンスの引き出しが開け放しの  
まんまで、「みな」はまた違う誰かと笑っていた。

(後書き)

昔書いたものなので会話形態が古い…  
ギャル文字とか打てない…

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5191a/>

---

タンスにごん

2010年10月12日03時25分発行